

会 議 録

会 議 名	第26期小金井市公民館企画実行委員の会議 第15回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	令和3年10月5日(火) 午前10時～11時6分		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 学習室A		
出 席 委 員	東委員、大蔵委員、亀井委員、赤尾委員、岡本委員		
欠 席 委 員	宮本委員		
事 務 局 員	山崎(敬)主任、山崎(知)主任、林主事、山本(会計年度任用職員(月額))		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 成人学校「中央線沿線の文学風景」について</p> <p>(2) 子ども体験講座「竹がえし」について</p> <p>(3) 市民がつくる自主講座(一般部門)について</p> <p>(4) 市民がつくる自主講座(男女共同参画部門)について</p> <p>(5) 生活日本語教室の延期について</p> <p>(6) 緑センターまつりについて</p> <p>(7) 令和3年10月1日以降の公民館の対応について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 子ども体験講座「マジック」について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 令和3年度 第2回企画実行委員連絡会の開催について</p>		
会議結果(要旨記録)			
<p>司会：東委員</p> <p>1 報告事項</p> <p>(1) 成人学校「中央線沿線の文学風景」について</p> <p>林主事から報告した。文学者たちが描いた中央線沿線の風景や作家と沿線地域との関係性を辿る内容で9月2日・9日・16日・30日に開催した。募集24人のところ応募が28人あり、講師と調整し応募した28人全員参加とした。延べ参加者は98人であった。参加者から、「今回の講座を機にいろいろ作品の舞台を歩いてみたい、作品も読んでみたい。」「これから小説読む上で中央線沿線の舞台になった場所を身近に感じ一冊でも多く手に取りたいと思いました。」等の感想があった。</p> <p>(2) 子ども体験講座「竹がえし」について</p> <p>山本職員から報告した。昔あそびを親子で学び体験する内容で9月18日(土)に実施した。当日は台風で開催が危ぶまれたが、台風の影響もそれほどでなく実施することができた。募集15組のところ6組の親子が参加した。参加者からは、「これまで</p>			

やったことのない遊びでしたが、楽しく遊べました。」「楽しかったです。竹がえしという遊びを初めてしました。」等の感想があった。

- (3) 市民がつくる自主講座（一般部門）について
山崎主任から報告した。10月以降に開催する市民がつくる自主講座（一般部門）4件についてのチラシを資料として配付した。内容は、「新たな分岐点に立つEU」、「お母さん時間を楽しもう」、「みんなで歌う小金井市歌」、「郷土の文化を知ろう～浴恩館と下村湖人「次郎物語」～」である。
- (4) 市民がつくる自主講座（男女共同参画部門）について
山崎分館長から報告した。11月14日（日）・28日（日）に開催する市民がつくる自主講座（男女共同参画部門）1件についてのチラシを資料として配付した。内容は、「女たちの語り・学び・伝え合い～もっと知りたい小金井の女性たち～」である。
- (5) 生活日本語教室の延期について
山崎分館長から報告した。青年国際交流講座「生活日本語教室」は、令和3年度は4月から9月までは活動中止としてきたが、10月から12月の活動についても、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ボランティアスタッフ及び受講生等の安全を確保するため中止し、開催を延期することとした。
- (6) 緑センターまつりについて
山崎分館長、林主事から報告・説明した。現時点での第30回緑センターまつり参加団体は、展示部門5団体、音楽部門2団体の計7団体である。9月21日（火）開催の第1回実行委員会の時点では計11団体だったが、高齢化や団体の人数減等を理由に4団体減ってしまった。10月19日（火）の第2回台実行委員会では、展示位置等の調整、音楽部門は、タイムスケジュール等の調整を行い開催に向け準備を進めていく。
- (7) 令和3年10月1日以降の公民館の対応について
山崎分館長から報告した。緊急事態宣言の解除により公民館の対応が変わった。カラオケができるようになり、各室の定員は通常の数に戻った。
また、開館時間は、これまでと同じく午後9時まで。野外調理場は引き続き使用中止。館内の飲食についても引き続き制限有りとなっている。

2 協議事項

- (1) 子ども体験講座「マジック」について
山本職員から説明し、令和3年度子ども体験講座の4回目の実施予定の「マジック」の対象について、子どもだけとするか、親子とするかを検討した。親子を対象とするが、小学校高学年については、子どもだけの参加も可とすることとした。令和4年1月から3月の間に実施する予定である。

3 その他

- (1) 令和3年度 第2回企画実行委員連絡会の開催について
山崎分館長から11月2日開催の令和3年度第2回企画実行委員連絡会について説明があった。緑分館からは、赤尾委員、東委員、亀井委員が出席することとした。

次回の会議 令和3年11月2日（火）午前10時 学習室A 司会：岡本委員